

| 育成すべき資質・能力 | 取組の方向性 | 具体的な取組 | 令和5年度 2023年度 | 令和6年度 2024年度 | 令和7年度 2025年度 | 令和8年度 2026年度 | 令和9年度 2027年度 |
|---|-----------------------|--|---|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 継続 学びに向かう力 人間性等 どのように社会・世界と関わり、 よりよい人生を送るか | 子供の自尊感情の高揚 | エール・ウィークの設定 教育委員会表彰制度の充実 東京都等の表彰制度への推薦 | 各校教育課程へのエール・ウィークの位置付け 各種表彰制度の周知 活躍している児童・生徒および教員の推薦 | | | | |
| | 青梅のよさを生かした教育の推進 | 青梅学の推進 | 児童・生徒に伝えたい青梅の自然、伝統・文化等の教材化 各学校の教育課程への位置付けた指導 | | | | |
| | 思いやり・規範意識の育成 | 道徳教育の充実 小中一貫いじめゼロスローガンの設定 中学生職場体験の充実 | 各教科等と関連した道徳教育の充実 小・中一貫いじめ防止の取組 協力事業所の開拓・公表 | | | | |
| 定着 知識及び技能 何を理解しているか 何ができるか | 個に応じた指導の充実 | 習熟度クラス、少人数クラスの導入② | 指導方法の工夫・改善 小学校算数・中学校数学習熟度別指導、中学校英語少人数指導を中心に行う。(東京方式) | | | | |
| | 子供の学びの場の充実 | 放課後・長期休業日の補習 多様な学びの場の確保③ | 地域人材の活用 第六中 | | | | |
| | 家庭学習の定着および充実 | 家庭学習の定着および充実① | 家庭学習の啓発資料の活用 家庭学習強化月間(6・2月) | | | | |
| 追究 思考力・判断力 表現力等 理解していること・ できることをどう使うか | 授業改善の推進 | 学力向上推進委員会の充実④ 全国学力・学習状況調査結果の分析・公表・活用⑤ 教育研究指定校の支援 | 発表校：第一小、第二小、吹上中 | 発表校：第三小、新町中 | 発表校：第四小、第五小、泉中 | 発表校：第六小、第一中 | 発表校：第七小、成木小、第二中 |
| | 思考力・判断力・表現力を育成する機会の充実 | 小・中学生主張大会の充実 国際理解講座の充実 プログラミング教育の推進 | 既存事業の充実 プログラミング教育の充実 | | | | |
| | 子供の可能性を伸長する場の充実 | ICTの活用 学校図書館の充実 | 1人1台端末および電子黒板の活用 学校図書館支援員全校配置 | | | | |

目標
勉強好き、青梅好き、青梅好きの子の育成

| | | 数値目標 ()内は令和4年度 | | | | | | |
|-------------------|----|--|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--|
| 行動目標 【学校質問紙調査】 | ※1 | よい点や改善点等を積極的に評価した 37 (小:29.4% 中:36.4%) | 小:30% 中:40% | 小:35% 中:45% | 小:40% 中:50% | 小:45% 中:55% | 小:50% 中:60% | |
| | ※2 | 保護者に家庭学習を促したか 78・76 (小:41.2% 中:27.3%) | 小:45% 中:30% | 小:50% 中:35% | 小:55% 中:40% | 小:60% 中:45% | 小:65% 中:50% | |
| | ※3 | 習得・活用・探究を見通し工夫・改善した 30 (小:17.6% 中:18.2%) | 20% | 25% | 30% | 35% | 40% | |
| 成果目標 【生徒質問紙調査】 | ※4 | 自分にはよいところがある 7 (小:77.0% 中:72.9%) | 小:80% 中:75% | 小:83% 中:80% | 小:85% 中:83% | 小:88% 中:85% | 小:90% 中:88% | |
| | ※5 | 家で自分で計画を考えて勉強する 20 (小:67.7% 中:58.0%) | 小:70% 中:60% | 小:75% 中:65% | 小:80% 中:70% | 小:85% 中:75% | 小:90% 中:80% | |
| | ※6 | 自分の考えを深めたり、広げたりできた 43 (小:76.5% 中:72.1%) | 小:78% 中:75% | 小:80% 中:78% | 小:83% 中:80% | 小:85% 中:83% | 小:90% 中:85% | |

※1～※6は全国学力・学習状況調査の質問紙調査による。(※1～※3は学校質問紙「そう思う」と答えた学校の割合で「どちらかと言えばそう思う」は含まない。※4～※6は児童・生徒質問紙「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」と答えた児童・生徒の割合)

| | | |
|--------------|--|--|
| 第六中学校 | ※1＝六中管理職は、「よく行った」と回答 ※2＝六中管理職は、「どちらかといえば行った」と回答 ※3＝六中管理職は、「どちらかといえば行った」と回答 | ※4＝76.5%の生徒が、「はい」+「どちらかというと思う」と回答 (そのうち「はい」は35.3%) ※5＝64.7%の生徒が、「はい」+「どちらかというと思う」と回答 (そのうち「はい」は17.6%) ※6＝58.9%の生徒が、「はい」+「どちらかというと思う」と回答 (そのうち「はい」は11.8%) |
|--------------|--|--|

※ 決議との関連
 ①家庭学習の定着および充実を図るための施策の推進 ②習熟度別クラスおよび少人数クラスの導入の推進 ③放課後授業および土曜日授業の推進
 ④学力向上推進委員会の充実 ⑤学力向上のための長期計画の策定 ⑥全国学力・学習状況調査の市の平均正答率等の公表